

# 作品ゼミ ～さかのぼり小劇場マスターピース～

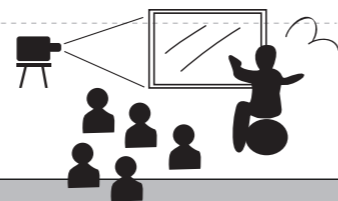
## 生まれてくるのが遅かったのか、立ち会えなかった"名作"の数々。今、わたしたちの眼には、どう映るだろう？ 演劇の可能性を信じるあなたのための全8回



### <授業概要>

急な坂ゼミナール「作品ゼミ」では、1960～90年代の日本の演劇において大きな足跡を残したと言われる作品を、8回にわたって時代をさかのぼりながら取り上げてゆきます。小劇場運動が始まった1960年代からおよそ半世紀。若い世代の中には、これらの作品の名前しか知らないという人も少なくないのではないのでしょうか。

このゼミでは、概論的な知識を得ることよりも、1つ1つの作品に丁寧に向き合うことに重点を置きます。各回とも貴重な映像資料を用意し、実際に作品や運動に関わった人物や研究者をゲストに招いてお話を伺います。また、ゼミ生も含め、作品に対するそれぞれの意見や想いを交換し、時には突き合わせてゆきます。そうした場に身を置くことで、「過去」の"名作"の体温を感じながら、参加者ひとりひとりが「現在」の表現活動や興味を切り口として作品を実践的に検証することを目指します。



### <カリキュラム 第1回～第8回>

※第1回と第8回は開始時間が異なります。ご注意ください。

イントロダクション	
<b>1</b> 2009年 11月4日(水) ① 18:00～22:00	<b>第1回 維新派『王國』</b> (作・演出:松本雄吉、初演:1998) など ゲスト:松本雄吉 (演出家/維新派主宰)
<b>2</b> 11月11日(水) ① 19:00～22:00	<b>第2回 dumb type『S/N』</b> (初演:1994) ゲスト:内野儀 (演劇批評家/東京大学大学院総合文化研究科教授)
<b>3</b> 11月18日(水) ① 19:00～22:00	<b>第3回 NOISE『DOLL』</b> (作・演出:如月小春、初演:1983) など ゲスト:小崎哲哉 (編集者/『REALTOKYO』『ART iT』編集長)
<b>4</b> 12月2日(水) ① 19:00～22:00	<b>第4回 夢の遊眠社<sup>のけものきたりて</sup>『野獣降臨』</b> (作・演出:野田秀樹、初演:1982) ゲスト:鴻英良 (演劇批評家)



### ゼミ長: 高橋宏幸 (「シアターアーツ」編集代表)

演劇はつねに「いま、ここ」でやられるものです。ただ、その言葉だけでは、かつての作品がもった思想や方法というものは継承されないものになってしまいます。このゼミでは、今ではもう見るができなくなってしまった作品を、まず映像であれ、しっかりと見ること。そこから始めたいと思います。そして、その作品に関わった演出家や批評家などを招いて、作品がもった時代を超える可能性について徹底的に話をします。そのために、ここでは1960年代以降の日本の演劇史のなかでも、メルクマールとなった作品を取り上げます。作品を教養的に見るだけでなく、なんらかの形で創作や批評の現場へと実践的に結びつくことを目指したいと思います。



### ゼミ長プロフィール: 高橋宏幸 Hiroyuki Takahashi

1978年岐阜県生まれ。演劇批評。日本近現代演劇研究。演劇批評誌「シアターアーツ」編集代表。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。論文に、「Theatre des entspannten raumes」『Theater in Japan』(Theatre der Zeit)、「詩と身体<sup>の</sup>空間—村山知義とアヴァンギャルド時代の空間」『述3』(明石書店)など。

### <作品・ゲストについて>

作品の概要、ゲストのプロフィールについては、急な坂スタジオWEBサイト (<http://kyunasaka.jp>) をご覧ください。また、追加のゲストが決定次第、同WEBサイト上にてお知らせいたします。

※作品・ゲストは、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

<b>5</b> 12月9日(水) ① 19:00～22:00	<b>第5回 『熱海殺人事件』</b> (作:つかこうへい、初演:1973) ゲスト:結秀実 (文芸評論家/近畿大学国際人文科学研究科教授)
<b>6</b> 12月23日(水・祝) ① 19:00～22:00	<b>第6回 転形劇場『小町風伝』・『水の駅』</b> (作・演出:太田省吾、初演:1977・1981) など ゲスト:森山直人 (演劇批評家/京都造形芸術大学准教授)
<b>7</b> 2010年 1月13日(水) ① 19:00～22:00	<b>第7回 68/71黒色テント『ブランキ殺し上海の春』</b> (作・演出:佐藤信、初演:1976) ゲスト:佐藤信 (劇作家/演出家/座・高円寺芸術監督)
<b>8</b> 1月16日(土) ① 14:00～18:00	<b>第8回 演劇実験室「天井桟敷」『レミング 壁抜け男』</b> (作:寺山修司、演出:寺山修司 J・A・シーザー、初演:1982) など ゲスト:八角聡仁 (批評家/近畿大学文芸学部教授)
まとめ 